

教育・文化・スポーツの 功績をたたえる

第41回市教育文化振興財団顕賞式、第9回市体育協会栄賞表彰式の受賞者と主な功績を紹介し、「敬称略」

※受賞者の記載順は、顕賞録の順番とは異なります

教育文化振興財団顕賞者

◎教育文化特別賞

遠野緑峰高校 ホップ生産組合と連携し研究開発した「ホップ和紙」や遠野伝統野菜の復活・販売促進など地域産業に新たな可能性を示し、遠野の魅力を全国へ発信。

◎教育文化特別奨励賞

◆**児童生徒の部体育活動部門**
多田紀香(遠野東中3) 第72回和道会東北空手道選手権大会中学生女子個人組手の部で第3位ほか。
菊池亜美紗(釜石高1) 第66回岩手県高等学校総合体育大会空手道競技女子個人組手の部で第1位。
綾織舞(釜石商工高2) 第32回岩手県高等学校新人大会空手道競技女子個人組手の部で第1位ほか。

◎教育文化奨励賞

◆**一般の部文化活動部門**
太田幸子(遠野町) (公社)日本詩吟学院主催「第21回全国優秀吟者吟詠大会東北地区大会」和歌の部で第1位ほか。
米田康一(宮守町達首部) 東北工業大学主催「第8回東北の建築を描く展」の一般の部で特別賞を受賞。

◆**児童生徒の部体育活動部門**
守口和希(遠野小2) 第2回東北少年少女空手道選手権大会小学2年生男子個人組手の部で第3位。
松田郷佑(同3) 第34回全東北・北海道防具付空手道選手権大会小学3年生男子個人形の部で第2位。
守口佳希(同4) 同大会小学生4年生男子個人形の部で第2位。
松山心菜(同5) 2014岩手県一輪車競技大会レース部門400メートルスプリント20歳以下5・6年生女子の部で第1位。
赤坂八枝(同6) 同大会レース部門100メートルスプリント20歳以下6年生女子の部で第1位。



57個人・24団体が栄えある賞を受賞しました

◆**一般の部教育活動部門**
鱒沢小学校PTA(菊池鏡二会長) 児童の健全育成とPTA広報の活動が評価され、優良PTA文部科学大臣表彰などを受賞。

◆**一般の部社会活動部門**
赤坂千賀子(大工町) 遠野一輪車クラブスポーツ少年団の指導者として、昨年7月に行われた全日本一輪車競技大会で準優勝に導くなど、団員の育成強化に貢献。
グループわらべ(佐々木文子会長) 昭和63年から市立図書館で子どもたちに絵本の読み聞かせを始め、市内小学校などで伝承遊びの継承を行うなど、社会教育活動に貢献。

◆児童生徒の部文化活動部門

菊池駿斗(附馬牛小3) 遠野ユネスコ協会主催「平成26年度絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展で日本ユネスコ協会連盟会長賞を受賞。
小玉彩瑛(同) 岩手県交通安全対策協議会主催「平成26年度岩手県交通安全ポスターコンクール」の小学校低学年の部で最優秀賞を受賞。
斉藤夢羽(遠野北小6) 岩手県主催「2013年度いわてこみゼロ・3R推進ポスターコンクール」で最優秀賞を受賞。

高橋わかば(綾織小2) 第2回東北少年少女空手道選手権大会小学2年生女子個人組手の部で第3位ほか。
菅原美姫(同3) 知事杯争奪第36回岩手県少年空手道選手権大会小学3年生女子個人組手の部で第1位ほか。

長山美空(同6) 第52回全国防具付空手道選手権大会小学6年生女子個人組手の部で第1位ほか。
留場光成(土淵小5) 平成26年度秋季陸上競技会小学5年男子100メートルで第1位。

佐々木紀保子(青笹小6) 平成26年度市内小学校水泳記録会6年女子50メートル背泳ぎにおいて大会新記録で第1位。
菊池琉依(上郷小1) 第17回岩手県スポーツ少年団空手道大会小学1年生女子個人組手の部で第1位。
宮澤圭汰(同4) 同大会小学4年生男子個人組手の部で第1位。
小田島史門(同6) 知事杯争奪第36回岩手県少年空手道選手権大会小学6年生男子個人組手の部で第1位ほか。

藤原真結(宮守小2) 第34回全東北・北海道防具付空手道選手権大会小学2年生女子個人組手の部で第3位。
照井鷹斗(同3) 同大会小学3年生男子個人組手の部で第3位。
菊池快(鱒沢小4) 知事杯争奪第36回岩手県少年空手道選手権大会小学4年生男子個人組手の部で第1位ほか。
北湯口鮮(遠野中1) 同大会中学1年生女子個人組手の部で第1位ほか。

伊藤翼(同2) 「第12回日台国際野球大会」で日本から出場した8チームのうち

正部家大輝(遠野中2) 平成26年度全国三行詩コンクール「早寝早起朝ごはん」中学生の部で全国協議会会長賞を受賞。
伊禮美優(同3) (公社)東北海軍広報協会主催「第51回全国中学生海の絵画コンクール」東北地区審査会で銀賞を受賞。
菊池あすか(同1) 平成26年度「地域安全運動および暴力団追放運動」ポスター・標語コンクール「岩手県審査会の標語の部」で最優秀賞を受賞。

田中愛永(同3) 同コンクール岩手県審査会のポスターの部で最優秀賞を受賞。
佐々木瑞菜(同) 同コンクール岩手県審査会の標語の部で最優秀賞を受賞。
菊池あかり(遠野東中3年) 同コンクール岩手県審査会のポスターの部で最優秀賞を受賞。

菊池果林(同) 同コンクール岩手県審査会のポスターの部で最優秀賞を受賞。
佐々木怜南(遠野中3) 平成26年度中学生の「税」についての作文コンクールで東北地区納税貯蓄組合連合会会長賞を受賞。
菊池竜司(遠野緑峰高1) 毎日新聞社主催「第42回毎日農業記録賞」高校生部門で優良賞を受賞。
阿部日衛(同2) 「平成26年度岩手県高等学校文化連盟写真専門部夏季写真コンテスト」同連盟写真専門部スライド

ち東北選抜チームメンバーに選出され、主力選手として国際試合に出場し活躍。
及川雄誌(同3) 第61回岩手県中学校総合体育大会陸上競技男子中学2・3年1500メートルで第1位。
菊池奏(同) 同大会男子中学共通3000メートルで第1位。
鈴木泰広(同) 同大会男子中学共通1100メートルで第1位。

多田菜(遠野東中2) 第17回岩手県スポーツ少年団空手道大会中学2年生女子個人組手の部で第1位ほか。
菊池彩純(同3) 2014岩手県一輪車競技大会レース部門30メートルスラローム20歳中学生以上女子の部で第1位ほか。

菊池悠季(遠野高2) 同大会レース部門30メートルタイヤ乗り20歳中学生以上混合の部で第1位。
菊池弥寛(遠野東中3) 第52回全国防具付空手道選手権大会中学生男子個人組手の部で第3位ほか。
浅沼壮真(遠野西中3) 知事杯争奪第36回岩手県少年空手道選手権大会中学3年生男子個人組手の部で第1位ほか。
中世古ひかり(釜石高1) 第32回岩手県高等学校新人大会空手道競技女子団体組手の部で第1位。

小嶋心誠(釜石商工高1) 第66回岩手県高等学校総合体育大会空手道競技男子団体組手の部で第1位ほか。
菊池理偉(同2) 第32回岩手県高等学校新人大会空手道競技男子個人組手の部で第1位ほか。

菊池朋美(花巻東高1) 第66回岩手県

フォトコンテスト」で特賞を受賞。
金野千晶(同) 「平成26年度岩手県高等学校文化連盟写真専門部スライドフォトコンテスト」で特賞を受賞。

米内周(同) 「平成26年度岩手県高等学校文化連盟写真専門部夏季写真コンテスト」で特賞を受賞。
類家穂奈美(同) 同コンテストで特賞を受賞。
松橋美沙季(同) (公社)全国高等学校文化連盟主催「第38回全国高等学校文化祭」写真部門で文化連盟賞を受賞。
菊池舞雪(同) 岩手日報社主催「第10回高校生フォトコンテスト」で1席を受賞ほか。

菊池愛(同3) 「平成26年度岩手県高等学校珠算・電卓競技大会」の電卓部門個人総合競技で第1位ほか。
遠野高校吹奏楽部 「全日本吹奏楽コンクール」第52回岩手県大会高等学校小編成の部で金賞を受賞。
遠野緑峰高校農業クラブ草花研究班 (新田和也、新田佳祐、平山類次、佐々木雅頌、菊池翔太、井手誠、菊池菜々子、佐々木星菜) 日本学校農業クラブ連盟主催「第65回全国大会平成26年度沖縄大会」プロジェクト発表会の文化・生活部門で最優秀賞(文部科学大臣賞)を受賞ほか。

遠野緑峰高校農業クラブ(千葉光顕、

高等学校総合体育大会ソフトボール競技女子の部で第1位ほか。
菊池美咲(同2) 右記に同じ。
池田寿鶴(八戸学院野辺地西高3) 第67回青森県高等学校総合体育大会空手道競技女子団体組手の部で第1位。

遠野中男子駅伝チーム(及川雄誌、菊池奏、加藤希績、佐藤靖、菅田和馬、山崎光真、唯是俊稀) 第63回岩手県南地区中学校対抗駅伝競走大会男子の部で第1位ほか。
遠野中女子駅伝チーム(菊池巴、小田中亚美、及川誌月、佐々木ひろ美) 同大会女子の部で第1位。

遠野中サッカー部 第61回岩手県中学校総合体育大会サッカー競技で第1位ほか。
遠野高サッカー部 第93回全国高等学校サッカー選手権岩手県大会で第1位。

遠野市空手道連盟小学1・2年生団体組手(守口和希、高橋わかば、宮澤涼空) 知事杯争奪第36回岩手県少年空手道選手権大会小学1・2年生団体組手の部で第1位。
遠野市空手道連盟小学5・6年生団体組手(宮澤花敬、長山美空、小田島史門) 同大会小学5・6年生団体組手の部で第1位。

遠野市空手道連盟小学生男子団体組手Bチーム(宮澤涼空、小野寺汰月、菊池俊) 第34回全東北・北海道防具付空手道選手権大会組手団体小学生男子の部で第3位。
遠野市空手道連盟小学生女子団体組手(高橋わかば、菅原美姫、長山美空) 同



激励を受けた入隊予定者

道の駅「遠野風の丘」は1月30日、国土交通省が選定する「全国モデル道の駅」に選ばれました。同省は全国1040カ所から6カ所を選定。全国モデルは▽道の駅の優良モデルとして全国で紹介される▽機能強化や改修などを行う際に、国から支援を受けやすくなる▽などの効果が見込まれます。道の駅は、地元特産品の直売や雇用創出など、地元

地域活性化の鍵として発信 遠野風の丘が全国モデルに

経済効果への期待も高い。同省はここに着目し、優良モデルの道の駅を全国に発信することを企画しました。遠野風の丘は、1998年に開業し、年間100万人以上が訪れる観光交流施設。地元特産品の販売などを行うほか、東日本大震災では、沿岸被災地への物資提供や自衛隊などの支援拠点としての機能を果たしました。昨年9月に



全国モデル道の駅に選定された遠野風の丘

は、鎌田水産(大船渡市、鎌田仁社長)のアンテナショップを新設するなど、内陸と沿岸の新たな交流拠点としても高い評価を獲得。さらなる地域活性化の鍵として全国から注目されています。

国民の平和を守ると決意 自衛隊入隊予定者の激励会

自衛隊入隊予定者激励会は2月19日、とびあ庁舎で行われました。市自衛隊協力会や保護者など20人が参加。激励会では、入隊予定者6人のうち出席した4人が決意をそれぞれ発表したほか、同協力会から入隊予定者に記念品が贈られました。出席した入隊予定者の氏名(龍二さん(材木町)、川田直道さん(松崎町)、菊池

海斗さん(青笹町)、一倉寿樹さん(新穀町)はそれぞれ「国民のために立派な自衛官になりたい。目標を持ち続け、最後まで諦めずに訓練に励んでいきたい」などと力強く決意を表明しました。本田市長は「遠野市出身であることを誇りに、訓練に臨み、平和のために尽力していただきたい」と激励しました。

各種表彰結果

スポーツ

- ◆第58回市民スキー大会(2月7日、赤羽根スキー場) ※優勝者のみ
- 【スキー大回競技】
 - 男子 △小学低学年 神原康生(遠野2) △中学年 鳥屋部航平(遠野4) △高学年 菊池陽向(青笹5)
 - ▽中学生 細川莉玖(遠野東2)
 - 女子 △小学低学年 佐々木茜(遠野2) △高学年 細川愛菜(上郷6) 【スキー小回競技】
 - 男子 △小学低学年 神原康生(遠野2) △中学年 鳥屋部航平(遠野4) △高学年 多田悠馬(青笹6)
 - ▽中学生 細川莉玖(遠野東2)
 - 女子 △小学低学年 佐々木茜(遠野2) △高学年 細川愛菜(上郷6) 【スノーボード大回競技】
 - 男子 △小学低学年 小笠原純(上郷6)
 - 女子 △中学生 畑中寧音(遠野2)

- ◆第52回岩手県スキー選手権大会(1月10、13日、下倉スキー場)
- 7位 澤村一輝(遠野市スキー協会所属・27歳・上組町) ★全日本スキー技術選手権大会出場決定
- ◆第30回市民卓球大会、第10回市卓球選手権大会(2月1日、宮守体育館ほか) ※優勝者のみ
- 【二般団体】



前列左から▶佐々木聖太(2年)、菊池瑠南(1年)、佐々木響(2年)、及川海葵(2年)後列左から▶寺内美紘(1年)、三宅里奈(2年)、西風館綾菜(2年)、菊池帆乃夏(2年) ※敬称略

平成26年度脳卒中予防高校生テレビCMコンテスト 最優秀賞を受賞!

遠野緑峰高校保健委員会が平成26年度脳卒中予防高校生テレビCMコンテストで、最優秀賞に輝きました。県中部保健所が脳卒中予防の啓発をテレビCMに載せ注意を促すことが目的で企画。CMは30秒で構成され、脳卒中の危険性を訴えています。同会次期委員長の佐々木響さん(2年)は「脳卒中予防を地域の皆さんに広く発信していきたいと思い作成しました。ぜひ、見ていただきたいです」と受賞を喜びました。※同委員会のCMは3月まで遠野テレビで放送される予定です

- 優勝 遠野町A
- 【中学個人】
 - 男子 優勝 太田代和希(遠野西2)
 - 女子 優勝 佐々木遥(同1)

保存の意思をJRに提示 遠野駅舎の未来を考える会

JR東日本が老朽化による遠野駅舎の縮小建て替えの方針を示したことを受け、同駅舎の未来を考える会は2月9日に設立され、その立ち上げ会議はあすもあ遠野で開かれました。市内の商業・観光業などの関係者ら27人が出席。会議では、同会の会長に協同組合遠野商業開発の河野好宣理事長を選任したほか、JR東日本に対し駅舎の整備方針などを、市と十分に話し合うように求める趣意書を提出することを決めました。



建て替え予定の遠野駅舎



活発に意見を述べる参加者

遠野駅舎は昭和25年に建築され、欧州様式を取り入れた硬質コンクリートブロック造りの2階建て。耐震性の問題や乗客数の減少などから、JR東日本は3分の1規模の縮小建て替えを計画しています。参加者の多くは「保存」の意思を提示。「建て替えは、中心市街地の活性化にJR側も参加してもらえるチャンスである」「駅舎を残したいのである」「駅舎をもっとJRを利用するべきではないか」などの意見も出されました。河野会長は「市民の力を結集させて、駅舎の保存や活用方法をJR側に交渉していきましょう」と決意を新たにしました。なお、同月23日、河野会長や本田市長らがJR東日本盛岡支社に趣意書を提出しました。